

第4回

新たな「地域の未来」を創る

# 高専防災コンテスト

最終審査会  
ON LINE

## 高専防災コンテストとは？

高専生が日ごろ培っている技術・知見・柔軟な発想力を地域の防災力・減災力向上に生かそうと、平成30年度から高専機構と防災科研の共催によりスタートした取り組みです。1stステージの書類審査を通過したチームが進出する2ndステージでは、進出校は、自らの提案に基づくアイデアの検証を行い、最終審査会において、検証成果をプレゼンテーション動画やアイデア検証報告資料などにより発表します。

## 審査員

審査員長：岩波越（防災科学技術研究所 国家レジリエンス研究推進センター長）

国立高等専門学校機構：小林幸徳（理事）／佐藤貴哉（研究総括参事）／鶴見智（教育総括参事）

防災科学技術研究所：上石勲（雪氷防災研究部門長）／取出新吾（総合防災情報センター長補佐）

気象災害軽減コンソーシアム：坂下哲也（JIPDEC 常務理事）／本多潔（中部大学教授）／諸橋和行（中越防災安全推進機構執行理事）

2022

2.18

FRIDAY

13:30 - 17:00

YouTube Live 配信

<https://youtu.be/g6sb3HOLRDO>



お問合せ 国立研究開発法人防災科学技術研究所 第4回高専防災コンテスト事務局 [✉ nied-kosencon@bosai.go.jp](mailto:nied-kosencon@bosai.go.jp)

※要旨集は2月14日（月）に右記URLにて公開予定です。 [https://www.bosai.go.jp/labo/ExtremeWeather/contest/contest\\_2021.html](https://www.bosai.go.jp/labo/ExtremeWeather/contest/contest_2021.html)

【主催】 独立行政法人国立高等専門学校機構、国立研究開発法人防災科学技術研究所

【後援】 一般社団法人全国高等専門学校連合会、気象災害軽減コンソーシアム

【協力】 防災教育チャレンジプラン



生きる、を支える科学技術



## プログラム

- 13:25 YouTube配信開始
- 13:30 開会にあたり(事務局から諸連絡)
- 13:32 開会挨拶
- 13:37 審査員紹介
- 13:40 プレゼンテーション
- 和歌山工業高等専門学校  
「土砂災害啓発を目的としたRPG防災教育教材の開発」
  - 福井工業高等専門学校  
「新しい避難訓練を考えるGo To ドライブ避難の提案」
  - 沼津工業高等専門学校  
「知の防災教育の推進と高専間防災ネットワークの構築」
  - 松江工業高等専門学校  
「危険度を知るシステム」
  - 木更津工業高等専門学校  
「避難所運営をサポートするITシステム  
Shelter Management And Support System [SMASS]」
- 15:00 休憩
- 15:08 ●奈良工業高等専門学校  
「パイプハウスの台風対策」
- 沼津工業高等専門学校  
「拡張現実を用いた避難支援アプリケーション」
  - 奈良工業高等専門学校  
「災害時用情報通信システム」
  - 東京工業高等専門学校  
「清掃ロボの環境認識地図を活用した  
家屋内防災地図生成システム」
- 16:12 参加者による意見交換
- 16:27 Dr.ナダレンジャーの科学実験ショー
- 16:42 審査結果発表
- 16:57 閉会挨拶

## 第4回大会について

2021年8月10日(火)から10月8日(金)まで、地域や自治体の防災力・減災力の向上をテーマにアイデアの募集を行い、21チームの応募がありました。書類審査の結果、10チームが2ndステージに進出しました(※1)。2ndステージに進出したチームは、防災科研の研究者等によるメンターサポートを受けながら、試作・実験などを行い、自らのアイデアについて検証を行いました。また、地域住民や企業、自治体といったステークホルダーへのヒアリングを必須としており、高専生は、対話を通じて新たな課題やニーズに気づき、更なる改良を重ねることで、自らのアイデアを社会に実装するプロセスを経験しながら、多くの学びを得ました。2022年2月18日(金)の最終審査会では、2ndステージを通じて成長した高専生が、その成果を全国各地からネットワークで繋いで発表します。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催となりますが、当日はYouTubeでライブ配信をご覧いただけます。

(※1) 採択後、1チーム辞退のため、9チームが2ndステージに挑むこととなりました。

## コンテストの流れ

### アイデア募集

募集期間: 2021年8月10日～10月8日

テーマ: 居住地域や訪問したことのある地域など、地域あるいは自治体の防災力・減災力を向上させるためのアイデア(「地域の防災力・減災力」を広い視点で捉えたアイデア)

チーム: 国公立高専に修学している学生(個人、チームでも可)(※2)

(※2) 教職員がチームのメンバーに入ることも可能。教職員がチームのメンバーに入らない場合には教職員が顧問として入ること。

### 1st ステージ: 書類審査(21チーム応募)

結果発表: 2021年10月21日

1stステージ書類審査の観点

- ①地域実装への期待
- ②地域の課題や特性をよく捉えているか
- ③着眼や発想のユニークさ

### 2ndステージ: アイデア検証(10チーム採択)(※3)

(※3) 1チーム辞退のため9チームが2ndステージ実施

期間: 2021年10月22日～2022年2月4日

参加チームに活動経費のサポートあり(1チーム10万円)  
防災科研の研究者等がメンターとして加わり、活動のサポートを行います。

試作    実験    試行    ヒアリング分析

### 最終審査(9チーム)

プレゼンテーション動画(10分以内)およびアイデア検証報告資料(15枚以内)を対象に審査します。

最終審査の観点

- ①地域への実装や他地域への展開の可能性
- ②課題検証のプロセスが明確
- ③ステークホルダーヒアリングの分析
- ④プレゼンテーション動画の工夫

### 最終審査会開催: 2022年2月18日(金)

高専生が2ndステージの検証成果を発表します。

- 最優秀賞    ●高専機構賞    ●防災科研賞
- 気象災害軽減コンソーシアム賞    ●特別賞

最終審査会は、茨城県つくば市の防災科研本所研究交流棟1F和達記念ホールでの開催(所内見学付)を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮して、オンライン開催となりました。

## お問合せ

国立研究開発法人防災科学技術研究所  
第4回高専防災コンテスト事務局

✉ [nied-kosencon@bosai.go.jp](mailto:nied-kosencon@bosai.go.jp)